

本校で行われた鹿児島県農業クラブ連盟各種意見発表会について、南日本新聞に掲載されましたので紹介します。

**農業への思い
高校生が発表**
さつま

鹿児島県内の農業系学科に通う高校生の意見発表会(県学校農業クラブ連盟主催)が15、16日、さつま町虎居の薩摩中央高校であった。10校29人が出場し、商品開発や持続可能な農業経営に対する思いを持ち時間の7分間に込めた写真、生徒は1類の生産・流通・経営、2類の開発・保全・創造、3類のヒューマンサービスの3部門で発表。薩摩中央3年の寺地敦真さん

は、手塩にかけて育てた牛で全国和牛能力共進会への出場を目指した日々を振り返り、1類の最優秀賞を受けた。

14日にはプロジェクト発表会が、いちき串木野市であった。最優秀賞受賞者は、8月に長崎県島原市で開催される九州大会に出場する。

(山田天真)

